

令和4年度「児童生徒自身によるネット利用 ルールづくり活動」事例紹介校実践報告書

1 学校の概要

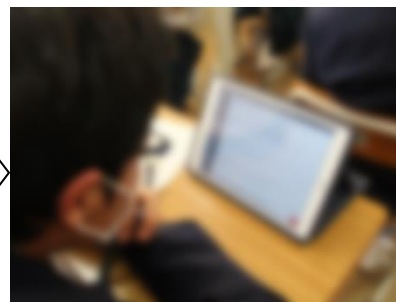
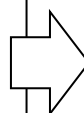
- (1) 学校名 朝霞市立朝霞第一中学校
- (1) 学級数 24学級
- (2) 児童生徒数 908人
- (3) 教職員数 50人

2 「児童生徒自身によるネット利用ルールづくり活動」に関する取組について

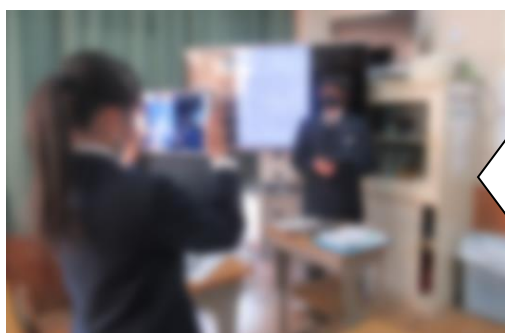
(1) 取組内容

- ① 生徒会本部より学校のインターネット利用に関するルール検討開始（10月）
- ② 生徒会本部を通して各クラスの委員会へインターネット利用のルールに関する調査の実施（11月）

調査は生徒会役員が質問内容を考え
オンラインのアンケートフォームを
使うことで早く正確に集計ができる
ようにしている。



- ③ ルールに関する調査結果から、生徒会本部を中心に検討すべきルールについて分析し話し合う。（12月）
- ④ 学級での話し合い活動をするための準備（12月）

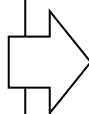


全校生徒向けに、生徒会役員で今回の
学級会の趣旨や、話し合って欲しい内
容について説明する動画を作成してい
る様子。

- ⑤ 生徒会本部から委員会へネット利用のルール作りの趣旨を説明し、学級会の実施を依頼。（1月）

⑥ 3学期に委員会からの提案でルールに関する学級会を実施（2月）

生徒会役員からの説明を受けた委員が学級会を行っている様子。冒頭に生徒会からの説明動画を流して、全員が現状を認識してから生徒主導で話し合いを行った。



⑦ 各学級での学級会の結果を生徒会本部で集約。（2月）

⑧ 集約した内容から生徒会本部で学校として全員で守っていく、「朝一ネットのトリセツ」を決定する。（2月）

朝一ネットのトリセツ

- 一、支配されないネット利用
- 二、考えが広がるネット利用
- 三、権利を尊重したネット利用

- 一、支配されないネット利用 ⇒ 自分の芯を持って使おう！
自分の中で行動の優先順位を明確にしよう！
- 二、考えが広がるネット利用 ⇒ 新しい発見が得られる使い方をしよう！
- 三、権利を尊重したネット利用 ⇒ 他人を気遣って使おう！責任を持って使おう！
プライバシーや個人情報を守って使おう！

(2) 生徒への周知

生徒朝会で「朝一ネットのトリセツ」について説明を行った。学級会での話し合いの結果を踏まえて決定したことや、みんなで案を出し合ったルールだから、みんなで守っていこうということを生徒自身の言葉で真摯に伝えた。



3 広報活動について

【 活動内容及び実施期間 】

自校のホームページに「朝一ネットのトリセツ」を掲載（予定）
学校だよりで生徒作成の「朝一ネットのトリセツ」を掲載（予定）
学校運営協議会にて生徒会がこれまでの取組を発表（予定）

4 活動の成果と課題

(1) 成果

生徒の声として、「生徒会主催でルール作りをすることで、生徒が主体となって学校全体で取り組むことができて良かった。」「みんなでルールを作ることで、達成感、やりがいがあった。」「生徒自身がインターネットの『ルール』やネット社会の『知識』に少し考えが向くきっかけになった。」「今回のルール作りがなければ、ネット利用について考えもしなかった人もいたと思う。」などの、前向きな意見が多く見られた。

(2) 課題

生徒主体でルール作りや学級会を行ったため、生徒からは、話し合いの目的や趣旨を伝えるのが難しかったり、伝えきれなかったりしたという反省があった。生徒主体でルール作りをする場合の教師の関わり方をどのようにしていくかは学校の実態に応じて検討していく必要がある。